(第1面)

産業廃棄物処理計画書

令和7年 6月 26日

神戸市長 宛

提出者

住所 大阪市港区三先1-11-18

氏名 奥村組土木興業株式会社 取締役社長 奥村 安正

(法人にあっては、名称及び代表者の氏名)

電話番号 06-6572-5301

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第9項の規定に基づき、産業廃棄物の減量その他 その処理に関する計画を作成したので、提出します。

事	業	場	· (カ	名	称	奥村組土木興業株式会社 LG本部 導管部 兵庫建設事務所 他
事	業	場	0)	所	在	地	兵庫県神戸市灘区岩屋中町1丁目4番19号 他
計		画		期		間	令和7年4月1日~令和8年3月31日

当該事業場において現に行っている事業に関する事項

①事業の種類	06 総合工事業
②事業の規模	完成工事高 4,773,600万円(令和6年度)
③従業員数	888人

④産業廃棄物の一連 の処理の工程	「別紙2 処理工程表」を参照下さい。	
---------------------	--------------------	--

産業	 美廃棄物の処理に係る		2 四 /							
	(管理体制図) 「(別紙3)産業廃棄	手物管理組織表」を参照下	·さい。							
	 	制に関する事項								
		【前年度(令和 6年度	要) 実績】							
		産業廃棄物の種類								
		排出量		t	t					
	①現状	(これまでに実施した取組) 「(別紙)産業廃棄物処理計画書」を参照下さい。								
		・可能な限り再生利用業図った。	き者への処理委託を行	[:] √ ;	最終処分量の低減を					
		【目標】								
		産業廃棄物の種類								
		排出量		t	t					
	②計画	(今後実施する予定の取組) 「(別紙)産業廃棄物処理計画書」を参照下さい。								
		・上記の取り組みを維持	する。							
産業	に廃棄物の分別に関 す	トる事項								
	(分別している産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) ・がれき類、混合廃棄物、汚泥、コンクリートがらを分別するととも									
	①現状	に、他の産業廃棄物が追								
		(今後分別する予定の産	業廃棄物の種類及び	 分別に	 ニ関する取組)					

	・上記の取り組みを維持する。
②計画	

自身	自ら行う産業廃棄物の再生利用に関する事項								
		【前年度(令和 6年度	度) 実績】						
		産業廃棄物の種類							
		自ら再生利用を行った 産業廃棄物の量		t	t				
	①現状	(これまでに実施した取	文組)						
		【目標】							
		産業廃棄物の種類							
		自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量		t	t				
	②計画	(今後実施する予定の取	文組)						
自ら	っ行う産業廃棄物の中	中間処理に関する事項							
		【前年度(令和 6年度	度) 実績】						
		産業廃棄物の種類							
		自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量		t	t				
	①現状	自ら中間処理により減量した 産業廃棄物の量		t	t				
		(これまでに実施した耶	文組)						
		【目標】			ı				
		産業廃棄物の種類							
		自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量		t	t				
	②計画	自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量		t	t				
		(今後実施する予定の取	文組)						

1 1	

自ら	自ら行う産業廃棄物の埋立処分又は海洋投入処分に関する事項									
		【前年度(令和 6年度	E)実績】	_						
		産業廃棄物の種類								
		自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	t	t						
	①現状	(これまでに実施した耶	双組)							
		【目標】								
		産業廃棄物の種類								
	@1.T	自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	t	t						
	②計画	(今後実施する予定の取	双組)							
産業	É廃棄物の処理の委託	Eに関する事項								
		【前年度(令和 6年度	E)実績】	_						
		産業廃棄物の種類								
		全処理委託量	t	t						
		優良認定処理業者への 処理委託量	t	t						
		再生利用業者への 処理委託量	t	t						
	①現状	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t						
		認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t						
		(これまでに実施した耶	双組)							

「(別紙)産業廃棄物処理計画書」を参照下さい。
・がれき類、混合廃棄物、汚泥、コンクリートがらを分別するととも に、他の産業廃棄物が混入しないように確実に分別、保管を実施した。

(第5面)

	(第5	D 囯 <i>)</i>				
	【目標】					
	産業廃棄物の種類					
	全処理委託量	t	t			
	優良認定処理業者への 処理委託量	t	t			
	再生利用業者への 処理委託量	t	t			
	認定熱回収業者への 処理委託量	t	t			
②計画	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	t	t			
		(今後実施する予定の取組) 「(別紙)産業廃棄物処理計画書」を参照下さい。				
	・これまでの取り組みを					
		WHI 1 7 00				

備考

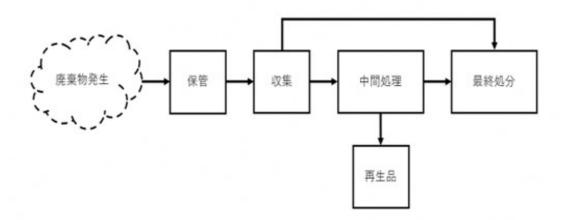
- 1 前年度の産業廃棄物の発生量が1,000トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1) ①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- (2) ②欄には、製造業の場合における製造品出荷額(前年度実績)、建設業の場合における元請完成工事高(前年度実績)、医療機関の場合における病床数(前年度末時点)等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
- (3) ④欄には、当該事業場において生ずる産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程(当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。)を記入すること。
- 4 「自ら行う産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 6 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「一」を記入すること。
 - 7 ※欄は記入しないこと。

【別紙】産業廃棄物処理計画書

令和 6 実施状況報告年度 年度 令和 7 計画書作成年度 年度 氏名又は法人名 奥村組土木興業株式会社 経営本部 安全環境部 報告担当者所属部署 神足 佳大 報告担当者名 電話番号(直通) 06-6572-5261

												単位:t		
	産業廃棄物の種類				産業廃棄物の排出 の抑制に関する事項	自ら行う産業廃棄物 の再生利用に関する	自ら行う産業廃棄物 事項(第3頁	の中間処理に関する	自ら行う産業廃棄物 の埋立処分又は海 洋投入処分に関する		産業廃棄	を物の処理の委託に関 (第4面~第5面)	する事項	
番号		実績値 及び	(第2面)	事項(第3面)	争項(第3)	· · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	事項(第4面)			処理委託	先の内訳			
ш -5		目標値	排出量	自ら再生利用を行っ た産業廃棄物の量	自ら熱回収を行った 産業廃棄物の量	自ら中間処理により 減量した産業廃棄物 の量	自ら埋立処分又は海 洋投入処分を行った 産業廃棄物の量	他者への 処理委託量 <自動計算>	優良認定処理業者 への処理委託量	再生利用業者(廃棄物 の再生利用を行う業 者)への処理委託量	認定熱回収業者へ の処理委託量	認定熱回収業者以外 の熱回収を行う業者へ の処理委託量		
(1)	廃プラスチック	実績	19					19		12				
(1)	類	目標	0					0		0				
(2)	紙くず	実績	3					3		3				
(2)	MLC 9	目標	0					0		0				
(3)	木くず	実績	2					2		2				
	71.17	目標	0					0		0				
(4)	金属くず	実績	4					4		4				
	<u> </u>	目標	0					0		0				
(5)	ガラスくず、コン クリートくず及	実績	87					87						
	び陶磁器くず	目標	0					0						
(6)	がれき類	実績	8316					8316	3	5934				
(0)	75 40C XR	目標	7500					7500		7500				
(7)	安定型混合廃棄物	実績	3					3		3				
		目標	0					0		0				
(8)	管理型混合廃	実績	132					132						
	棄物	目標	100					100		100				
(9)		実績						0						
		目標						0						
(10)		実績						0						
,		目標						0						
(11)		実績						0						
,		目標						0						
(12)		実績						0						
/		目標						0						
(13)		実績						0						
		目標						0						
合計		実績	8566	0	0	0	0	8566	3	5958	0	0		
шиі		目標	7600	0	0	0	0	7600	0	7600	0	0		

「別紙2 処理工程表」



【別紙2】産業廃棄物管理組織表

表2

産業廃棄物管理組織表

